

2020年6月1日

各位

**会社・健康保険組合・労働組合が三位一体となって禁煙を推進し、  
喫煙率ゼロをめざします**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：上野 裕明、以下「当社」）は、会社・健康保険組合・労働組合が三位一体となって禁煙を推進し、喫煙率ゼロをめざします。

当社は、2017年度より3カ年卒煙プログラムとして社内禁煙化を推進し、段階的に喫煙率を減らすことを目標に、営業車両の完全禁煙、健康保険組合との協働による禁煙支援、社内喫煙室の閉鎖、就業時間中禁煙を就業規則に明文化するなどに取り組んできました。

2019年12月には、労使共同による禁煙宣言を行っており、会社・健康保険組合・労働組合がそれぞれの役割を發揮し、三位一体となって禁煙推進に取り組んでまいります。



## **禁煙に向けた今後の取組み**

田辺三菱製薬グループでは、喫煙者のみならず、非喫煙者や家族も含めた禁煙推進活動を行うことで、健康づくりの風土醸成に取り組んでいきます。

### ■ 禁煙推進職場宣言

喫煙率が0%の職場、または喫煙者が1人でも禁煙することができた職場は、禁煙推進職場宣言を出すことができます。これは、禁煙推進職場を掲げることにより、従業員一人一人の健康に対するリテラシーを高めていくこと、卒煙を考える喫煙者を職場全体で支えていくことを狙いとしています。禁煙推進職場宣言を出した職場には会社よりインセンティブを付与し、職場名を社内で公表していきます。

### ■ 家族による禁煙サポート宣言

禁煙成功の要因として周囲の禁煙サポートが重要であることから、禁煙に取り組む従業員の家族による「禁煙サポート宣言」を募集します。家族の禁煙サポート状況をレポートしてもらい、達成者には達成賞を差し上げます。

当社は、医薬品の創製を通じて世界の人々の健康に貢献する企業であることを踏まえ、まずは、従業員自らが健康であることを実践し、ご家族や患者さん、すべての人々が健康である世界をめざします。

以上

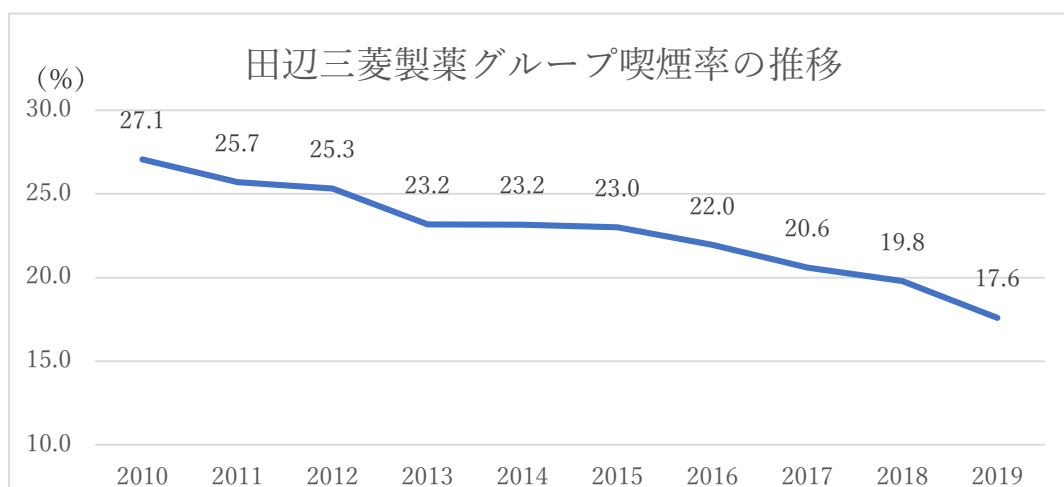
**田辺三菱製薬株式会社 広報部**

(お問合せ先) 報道関係者の皆様

TEL : 06-6205-5119

<参考資料>

**当社の喫煙率推移**



**卒煙プログラムの主な取り組み・制度**

- 環境整備・規則
  - ・営業車両の完全禁煙（2017年度から）
  - ・休憩時間を含む社内全時間禁煙（2019年度から）
  - ・全社の全喫煙室を閉鎖（2019年度から）
  - ・就業時間中禁煙を就業規則に明文化（2019年度から）
- 禁煙支援
  - ・診療所・医務室において禁煙パッチを提供し、費用の一部補助（2018年度から）
  - ・オンライン禁煙治療の費用を、健康保険組合が全額補助（2018年度から）
  - ・禁煙補助薬・禁煙治療費を、健康保険組合が一部補助（2015年度から）
  - ・非喫煙者サポーターを巻き込んだ禁煙施策を実施し、3ヵ月の禁煙を達成したら、チームメンバー全員にインセンティブを付与（2018年度／営業本部）

**「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定**

経済産業省が推進し、日本健康会議が認定制度を運用する「健康経営優良法人～ホワイト500～」（大規模法人部門）に4年連続認定されました。

**「田辺三菱製薬グループ健康方針」**

- ① 私たちは、世界の人々の健康に貢献するために自らが健康であるように努めます。
- ② 私たちは、一人ひとりが自らの能力を十分に発揮し、いきいきと働くことができる職場づくりを進めます。

## 田辺三菱製薬の概要

田辺三菱製薬は、1678年に創業、日本の医薬品産業発祥の地である大阪の道修町に本社を置き、医療用医薬品事業を中心とする製薬企業として、最も歴史ある老舗企業の一つです。「医薬品の創製を通じて、世界の人々の健康に貢献します」という企業理念のもと、中期経営計画 16-20 では「Open Up the Future – 医療の未来を切り拓く」をキーコンセプトと決めました。重点疾患領域である「免疫炎症」「糖尿病・腎」「中枢神経」「ワクチン」を中心に、アンメット・メディカル・ニーズに応える医薬品の創製を通じて、世界の患者さんの健康に貢献していきます。<https://www.mt-pharma.co.jp/>